

報道関係各位

 2015年9月3日  
 さくらインターネット株式会社  
 (東証マザーズ: 3778)

## さくらインターネット、Microsoft Azure 基盤を採用した「さくらプライベートクラウド」の提供を開始 ~Microsoft Azure やさくらのクラウドと組み合わせ、ハイブリッドクラウドの構築も可能に~

自社運営のデータセンターでインターネットインフラサービスを提供するさくらインターネット株式会社(本社:大阪市中央区、代表取締役社長:田中 邦裕)は、Microsoft Azure テクノロジーを活用したプライベートクラウドを石狩データセンターで構築できる「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」を2015年9月3日から提供開始します。

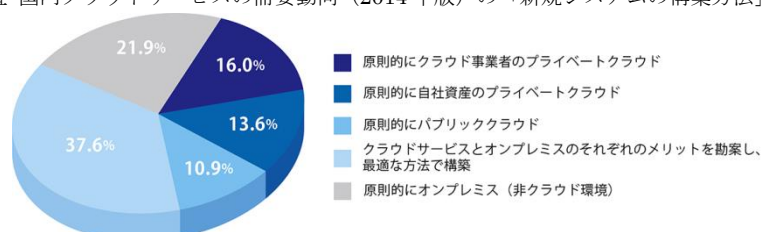
「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」は、オンプレミスの堅牢さとホスティングの手軽さ、Microsoft Azure と一環したエクスペリエンスをもつプライベートクラウドサービスです。石狩データセンター内にお客様専用ラックスペースを用意し、オンプレミスと同等の堅牢な環境を実現、使用するハードウェアもすべて専有型でご提供します。ライセンスも含めてすべてサービス利用費のみで使えるため、お客様ご自身で資産をもつ必要がありません。所有でも利用(共有)でもない、「専有」という第三の選択肢をご提供するのが「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」です。

今回、プライベートクラウド基盤として採用した「Windows Azure Pack」は、Windows Server および System Center 上で Microsoft Azure と一環したユーザーエクスペリエンスとサービスを実現するもので、Microsoft Azure テクノロジーの集合体です。「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」は、Microsoft Azure とのハイブリッドクラウドを実現するための最適なソリューションです。

MM 総研の調査データ「国内クラウドサービス需要動向」\*1によると、新規システムの構築方法として原則的にパブリッククラウドを利用するのは約1割にすぎず、プライベートクラウドを利用する、それぞれのメリットを勘案して最適な方法でハイブリッドクラウドを構築するという回答が過半数を占めています。クラウドファーストという言葉の意味は、決してパブリッククラウドファーストではないといえるでしょう。一方、ハイブリッドクラウドの課題として、クラウド基盤が異なることによるユーザーエクスペリエンスの断絶や、運用管理の二重化などがあり、決して万能の解決策ではないと考えられています。

「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」は、ハイブリッドクラウドの課題を解決するために、パブリッククラウドである Microsoft Azure とのハイブリッド利用を前提に開発されました。さらに、Microsoft Azure との連携にとどまらず、当社サービスである「さくらの専用サーバ」、「さくらのクラウド」との接続も可能です。Microsoft Azure とのハイブリッドクラウドに最適なクラウド、それが「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」です。

\*1 MM総研調査 国内クラウドサービスの需要動向(2014年版)の「新規システムの構築方法」



出典: ニュースリリース「8割が新規システム構築時にクラウドを検討、国内クラウド市場は2015年度に1兆円へ成長」

<http://www.m2ri.jp/newsreleases/main.php?id=010120141104500>

## <「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」の特長>

### ■耐障害性の高い日本国内の「石狩データセンター」で提供

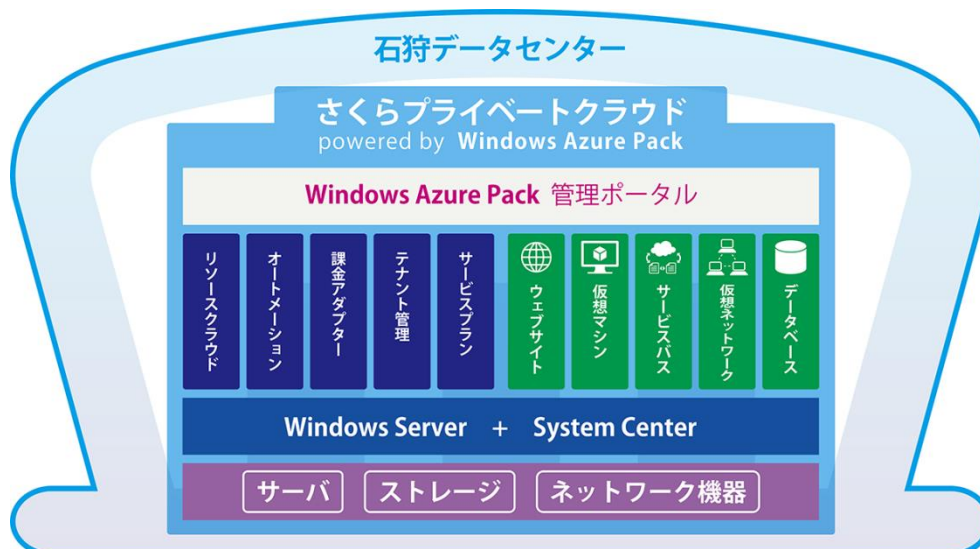
「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」は、2011年11月に北海道石狩市に開設した石狩データセンターで提供いたします。石狩データセンターは、地震・津波・液状化リスクの低い安全な立地であり、耐障害性およびセキュリティの高い設備を備えております。北海道の冷涼な外気を活用した外気冷房によるエネルギー効率の向上、東京ドームの約1.1倍というスケールメリットを実現するデータセンターです。



▲石狩データセンター外観写真

### ■Windows Server をベースに、Microsoft Azure の基盤技術をパッケージ化

「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」は、Windows ServerおよびSystem Centerが基盤となります。これらを一元管理するシステムとして、Windows Azure Packを適用することにより、Microsoft Azureの様な管理を可能にするプライベートクラウドです。ベースとなっているのは、多数の導入実績を誇るWindows ServerとSystem Centerですので、安心して運用することができます。



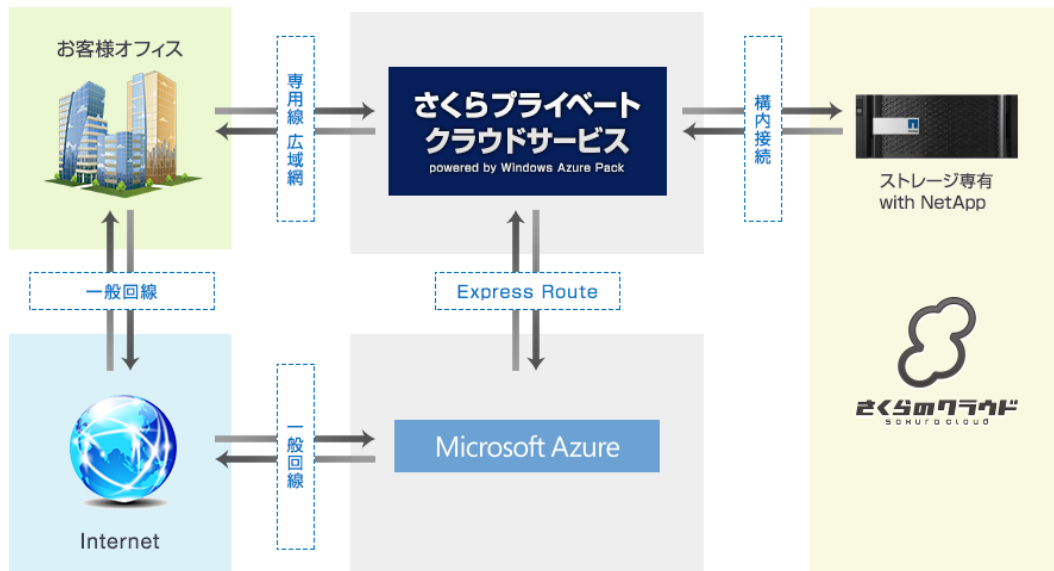
▲システム構成イメージ

### ■サーバー等の機器調達や運用は、さくらインターネットにお任せ

サーバー等の機器の購入や日々の運用は、さくらインターネットが対応いたします。お客様はサーバー等の機器資産を持つ必要もありませんし、ハードウェアの故障対応もさくらインターネットに任せることができますので、大幅に管理工数を削減することができます。

## ■ 「Microsoft Azure」や「さくらのクラウド」とハイブリッド利用が可能

「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」は、マイクロソフトが提供するクラウドプラットフォーム「Microsoft Azure」やさくらインターネットが提供する IaaS 型クラウド「さくらのクラウド」と組み合わせて、ハイブリッドクラウドとして利用することができます。また、石狩データセンターで提供する「さくらの専用サーバ」などと L3 接続することも可能です。



### ▲ 「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」の利用イメージ

なお、「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」の提供開始に際し、日本マイクロソフト株式会社様からエンドースメントをいただいております。

#### <日本マイクロソフト株式会社様からのエンドースメント>

この度のさくらインターネット株式会社における” さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack”の提供心より歓迎申し上げます。本サービスは、弊社が提唱する Microsoft Cloud Platform に基いたプライベートクラウドサービスであり、マイクロソフトのリファレンスアーキテクチャーで実装されています。これによりお客様は、プライベートクラウド基盤を短期間で構築でき、所有することなく月額課金型のサービスとして利用することが可能となります。また、サーバ・ストレージ・ネットワークの運用管理、自動化を System Center で一元管理でき、Microsoft Azure との一貫性のある操作性を実現、Microsoft Azure とのハイブリッド運用によるメリットも享受できるものと期待しております。

Microsoft Azure は、安心、安全で信頼性の高いクラウドサービスを提供させていただいておりますが、お客様個別のセキュリティポリシー適用等のニーズからプライベートクラウドとのハイブリッドのニーズは益々増加傾向にあります。今後も日本マイクロソフトは、さくらインターネット株式会社様と連携し、より多くのお客様に最適なハイブリッドクラウド環境のご提案を進めてまいります。

日本マイクロソフト株式会社  
クラウド&エンタープライズビジネス本部  
業務執行役員 本部長  
佐藤 久

<「さくらプライベートクラウド powered by Windows Azure Pack」サービスサイト>  
[http://enterprise.sakura.ad.jp/lp/azure\\_pack/index.html](http://enterprise.sakura.ad.jp/lp/azure_pack/index.html)

※Microsoft および Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国及びその他の国における登録商標または商標です。

※Windows の正式名称は、Microsoft Windows Operating System です。

※その他、記載されている会社名、製品名は、各社の登録商標または商標です。

以上

■さくらインターネット株式会社

本 社：大阪市中央区南本町 1 丁目 8 番 14 号

設 立：1999 年 8 月 17 日

従業員：296 名

資本金：8 億 9,530 万円

売上高：105 億 7,600 万円（平成 27 年 3 月期）

■報道関係の方のお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 広報宣伝室

TEL：03-5332-7072 FAX：03-5332-7080 E-mail：press-ml@sakura.ad.jp

■企業の方、一般の方のお問い合わせ先

さくらインターネット株式会社 ビジネスディベロップメント事業部

E-mail：bdd-ml@sakura.ad.jp